組合活性化情報

中小企業しが

2023.
10
No.667

Cover

第73回
中小企業団体滋賀県大会・
交流パーティー

近畿経済産業局産業部長
細川洋一 氏

滋賀県知事
三日月大造 氏

中央会
北村会長

滋賀県議会副議長
有村國俊 氏

滋賀労働局長
小島裕 氏

中央会つうしん

▶第73回　中小企業団体滋賀県大会
▶女性中央会　県女性幹部職員との交流懇親会
▶産学連携コンソーシアム　企業見学会
▶青年中央会　しがわーくフェスタ2023
▶DX･GX推進支援事業補助金　採択結果
▶中央会事務局だより
▶ものづくり支援室だより

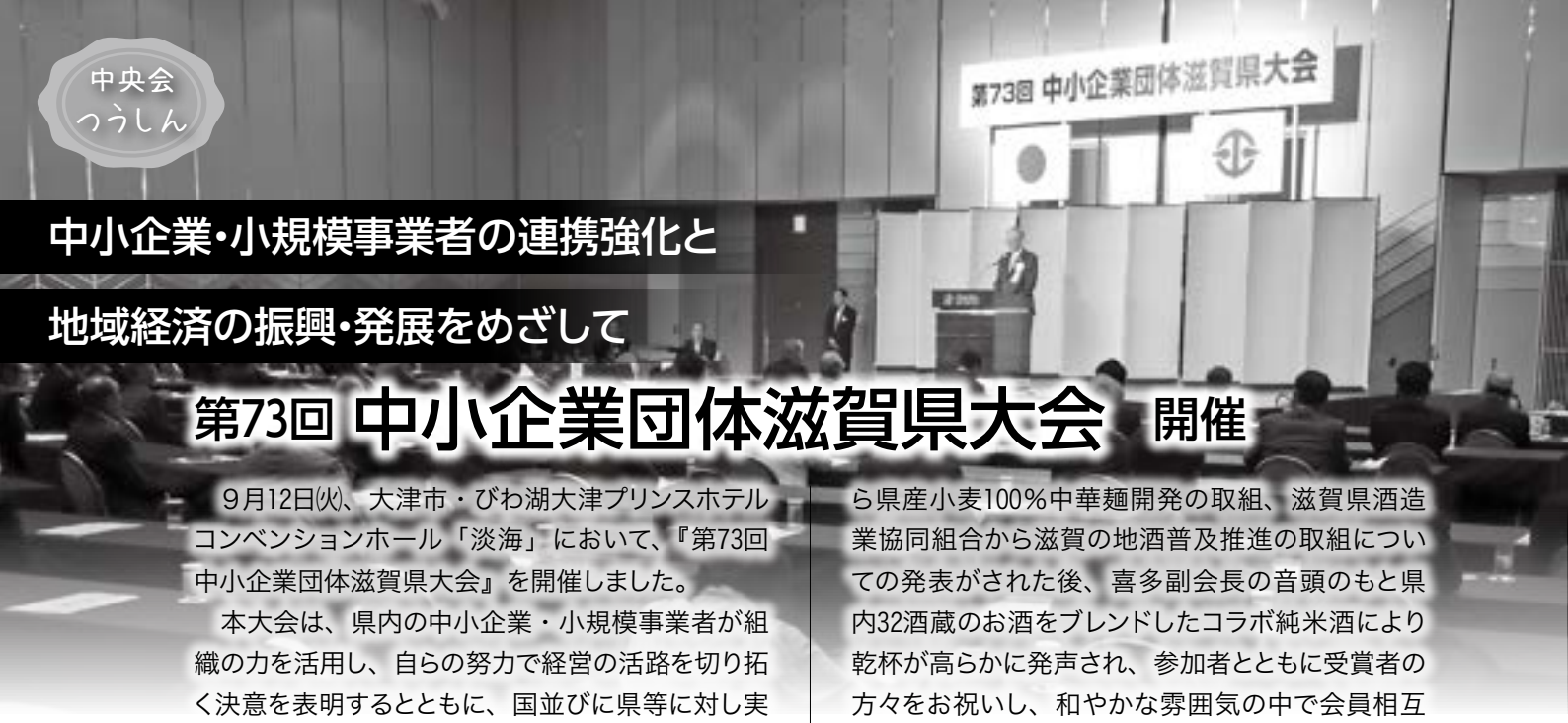
業界et cetera

▶滋賀県学校給食協同組合
▶滋賀県建具協同組合

社会貢献活動特集

▶甲賀市管工事協同組合
▶滋賀県塗装工業協同組合

ネットワークで中小企業をサポート
滋賀県中小企業団体中央会　発行　https://chuokai-shiga.or.jp/



中小企業・小規模事業者の連携強化と地域経済の振興・発展をめざして

第73回 中小企業団体滋賀県大会 開催

9月12日㈫、大津市・びわ湖大津プリンスホテルコンベンションホール「淡海」において、『第73回中小企業団体滋賀県大会』を開催しました。

本大会は、県内の中小企業・小規模事業者が組織の力を活用し、自らの努力で経営の活路を切り拓く決意を表明するとともに、国並びに県等に対し実効ある中小企業振興施策の樹立を訴え、中小企業の持続的な振興発展を期することを目的に実施しており、会員組合をはじめ関係機関などから多数の出席者をもっての開催となりました。

大会では、北村会長による開会挨拶の後、滋賀県知事表彰、滋賀県中央会会長表彰として、優良団体(組合)、団体(組合)功労者、優良専従職員の長年に亘る功績を称え表彰を執り行うとともに、滋賀県知事 三日月大造 氏、滋賀県議会副議長 有村國俊 氏、近畿経済産業局産業部長 細川洋一 氏、滋賀労働局長 小島裕 氏からご祝辞をいただきました。そして、大会決議では、議長に協同組合滋賀県エルピーガス保安センター 理事長 田邉善司 氏が選任され、各専門委員会での審議と役員会での議決を経た17項目が提出されました。決議案は原案どおり満場一致で採択され、協同組合坂浅土木工業会 理事長 山形定三 氏により大会宣言が力強く朗読されました。

４年ぶりの開催となった交流パーティーでは、滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合からCO_2ネットゼロなどSDGsの取組、滋賀県製麺工業協同組合から県産小麦100％中華麺開発の取組、滋賀県酒造業協同組合から滋賀の地酒普及推進の取組についての発表がされた後、喜多副会長の音頭のもと県内32酒蔵のお酒をブレンドしたコラボ純米酒により乾杯が高らかに発声され、参加者とともに受賞者の方々をお祝いし、和やかな雰囲気の中で会員相互の交流が深められました。

議長 田邉善司 氏

10月は「滋賀酒」乾杯推進月間となっておりますので、本誌をご覧の皆様も滋賀の地酒での乾杯推進にご協力をお願いいたします。

また、大会決議については、今後、速やかに国・県・市町等に要望を行う予定です。

事例発表者による乾杯の発声

第73回 中小企業団体滋賀県大会 決議

Ⅰ. 組合等連携組織を通じた地域中小企業・小規模事業者に対する支援

1. 中小企業・小規模事業者の連携・組織化支援施策の拡充・強化

⑴　組合等連携組織への支援施策の拡充・強化

⑵　中小企業団体中央会への財政措置の拡充

⑶　中小企業団体ＤＸ・ＧＸ推進支援事業補助金の継続及び新たな補助金の創設**【新規】**

2. 地場産業・地域特産品組合への予算の確保

地場産業・地域特産品組合への予算の確保

3. 地元中小企業・小規模事業者の官公需受注機会の拡大

地元中小企業・小規模事業者及び官公需適格組

合等への発注量の増大・受注機会の拡充・適正な価格と工期での早期発注の実現

4．商店街に対する支援の継続・拡充

地域の商業者の事業継続と地域コミュニティ発展に向けた商店街への支援

5．特定地域づくり事業協同組合制度を活かした人材確保・まちづくり支援の推進

特定地域づくり事業協同組合制度の周知と積極的な活用

6．観光振興を通じたにぎわいの創出、滞在型支援の推進【新規】

観光振興による経済波及効果の向上及びにぎわい創出**【新規】**

Ⅱ．中小企業・小規模事業者の人材確保・育成・定着に関する支援及び適正取引と持続的な賃上げ促進の環境整備に向けた支援の拡充

1．人材確保・育成・定着に対する支援の充実・強化

⑴　小規模事業者への支援策の充実とハローワークのマッチング機能強化

⑵　中小企業・小規模事業者のニーズに応じた技術系人材の育成

⑶　在留資格「特定技能」の制度の改善・拡充及び現行の「外国人技能実習制度」廃止後に移行する新制度における組合の活用

2．中小企業・小規模事業者の適正取引と持続的な賃上げ促進に向けた環境整備【新規】

⑴　サプライチェーン全体での付加価値の適正分配及び価格転嫁の促進**【新規】**

⑵　自発的・持続的な賃上げ環境整備の推進**【新規】**

⑶　運送事業者「2024年問題」の労働環境の改善・適正な価格転嫁の支援**【新規】**

3．技術・技能の承継・人材育成に関する支援

技能士及び登録基幹技能者制度の見直し及び社会的地位の向上

4．社会保険料対策の推進

中小企業・小規模事業者の社会保険料負担への配慮

Ⅲ．中小企業・小規模事業者のDX推進及び生産性向上に関する支援

1．DX推進に関する対策の充実

ＤＸ推進に必要なデジタル化ツール等の導入及び人材育成に対する支援策の実施

2．ものづくり中小企業等の生産性向上に向けた支援

⑴　「ものづくり・商業・サービス補助金」の継続・拡充、フォローアップ支援・情報発信

⑵　「産学連携コンソーシアム」への予算の確保

Ⅳ．中小企業・小規模事業者の金融・税制上の支援

1．中小企業金融施策の拡充

⑴　金融支援策の継続・拡充・条件緩和・延長及び借入金返済負担の軽減措置

⑵　信用保証制度の各種要件の緩和と制度の充実**【新規】**

2．中小企業関係税制の充実

⑴　法人税の軽減税率の恒久化および適用範囲の拡大

⑵　外形標準課税不適用の継続

⑶　減価償却制度の選択適用の継続

⑷　二重課税の解消

⑸　印紙税の廃止・格差解消、軽減措置の延長

⑹　中小企業投資促進税制の拡充と延長

⑺　電子申告義務化の不適用

3．消費税対策の強化

インボイス制度導入後の経過措置の拡充・延長及び事業協同組合の特例創設

4．事業承継促進に向けた支援策の充実

事業承継税制の特例措置の手続きの簡素化・延長

Ⅴ．中小企業・小規模事業者の事業継続のための原油価格・物価・エネルギー価格及び人件費の高騰に関する支援

1．原油価格・物価・エネルギー価格及び人件費高騰の影響を緩和するための追加の経済対策の実施及び価格転嫁円滑化に向けた支援

追加の経済対策の実施及び価格転嫁円滑化に向けた支援の拡充・強化

大会宣言 山形定三 氏

第73回 中小企業団体滋賀県大会 大会宣言

新型コロナウイルス感染症の発症より３年以上が経過し、人々の生活はようやく戻ろうとしている。

一方、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、ウクライナ情勢や海外景気の影響によるサプライチェーンの混乱、高騰する原材料価格や人件費への対応に加え、コロナ禍でより顕在化した人手不足・人材不足など多くの課題に直面しており、依然として厳しい状況が続いている。

こうした中、中小企業・小規模事業者は、地域の社会・経済の発展に寄与するため、経営課題の解決はもとより、デジタル化やカーボンニュートラルなど次世代に続く事業活動の創出を求められている。

中小企業・小規模事業者からなる中小企業組合を代表とした「連携組織」は、個々の企業に新たな刺激を与えるとともに、それぞれの持つ優れた経営ノウハウの融合をもたらすなど、次世代の事業活動の創出に重要な役割を担っている。

県内唯一の「連携組織」の支援機関である中小企業団体中央会は、中小企業・小規模事業者が次世代で一層活躍していくために、国・県などの施策を活用して「連携組織」を通じた実効ある支援を行っていかなければならない。

本日、我々は「連携組織」の重要性を改めて認識するとともに、地域の社会・経済の発展に向けて中小企業・小規模事業者並びに「連携組織」の事業活動が次世代に続くために必要とする要望を決議した。

国・県、そして市町におかれては、本日の決議事項の実現に向けて真摯に取り組まれることを要望する。

我々、中小企業・小規模事業者は、希望と期待の溢れる滋賀県経済を築いていくため自助努力を惜しむことなく、また「連携組織」の役割を最大限に活かして奮励努力することをここに決意し、本大会の宣言とする。

令和５年９月12日

滋賀県知事表彰

１.優良団体

近江八幡管工事協同組合
四番町スクエア協同組合

２.団体功労者

高島織物工業協同組合　内藤　茂

３.団体職員

高島晒協業組合　上原　康夫
滋賀県製麺工業協同組合　川嶋　弘美

滋賀県中小企業団体中央会会長表彰

１.優良組合

協同組合きのもと北国街道商店街
滋賀産業技術育成支援協同組合

２.組合功労者

滋賀県撚糸工業組合　伊庭　茂伸
守山市管工事業協同組合　今井　貴善
滋賀県木材相互市売協同組合　上田　唯男
信楽商店協同組合　川瀬　武彦
滋賀バルブ協同組合　清水　康裕
滋賀県自転車軽自動車商業協同組合　鈴木　明
滋賀県建具協同組合　髙山　功二
協同組合きのもと北国街道商店街　瀧川　眞吾
滋賀県自転車軽自動車商業協同組合　竹園　太彰
滋賀県商店街振興組合連合会　富田　浩徳
協同組合坂浅土木工業会　福永　和成
滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合　南　義彦
滋賀県印刷工業組合　村田　昌也
彦根仏壇事業協同組合　山本　輝夫
滋賀県撚糸工業組合　山本　宏和
滋賀県管工事業協同組合連合会　山本　充孝
滋賀県産業振興協同組合　横江　雅弘
大津生コンクリート協同組合　吉田錦一郎
滋賀県建築設計監理事業協同組合　吉原　秋夫

３．組合優良専従職員

滋賀県産業振興協同組合　太田　剛
滋賀県中小企業団体中央会　堀田　悠二
信楽商店協同組合　山本　夏子

（五十音順・敬称略）

しが中小企業女性中央会　県女性幹部職員との交流懇親会

しが中小企業女性中央会では、9月1日㈮大津市・れすとらん松喜屋において、県女性幹部職員との交流懇親会を開催しました。この交流懇親会は、コロナ禍を経て新しい生活様式が定着しつつある現在において、県域の女性経営者等の団体である女性中央会の取組を知ってもらい、官民それぞれの女性リーダーの相互理解を図ることを目的に実施されました。

当日は、女性中央会から宮川会長をはじめ14名の役員が参加されるとともに、滋賀県からは副知事 大杉住子 氏、知事公室長 松田千春 氏、総合企画部長 浅見裕見子 氏、会計管理局長 中田佳恵 氏の他、商工観光労働部長 林毅 氏、女性活躍推進課 課長 高木和彦 氏が参加され、積極的な意見交換が行われました。

女性中央会では今回の交流懇親会を契機に、今後についても県の政策を立案・実行する女性幹部職員との連携を密に図りながら、知識や知恵を共有するネットワークを充実させ、地域や滋賀県経済の発展に繋がる取組を展開していく方針となっています。

大杉副知事の挨拶

交流懇親会の会場風景

産学連携の一環として県内ものづくり企業魅力発見事業を実施

当会と龍谷大学で組織する産学連携コンソーシアムでは、８月24日㈭に守山市・神港精機株式会社守山工場において、県内ものづくり企業魅力発見事業（企業見学会）を実施しました。

本事業は、ものづくり中小企業が自社の特長や魅力、活動の様子を学生に直接、五感で印象付けられる取組として、同大先端理工学部１回生を対象に、企業の人材確保と学生のキャリアプラン形成を支援することを目的に実施したものです。

当日は、同社の諏訪取締役からは会社概要や企業の取組について、同工場の基幹事業である「真空ポンプ」と「真空装置」を担当する若手従業員からは技術や働き方について説明をいただき、それぞれの製造現場を見学しました。参加した学生からは、「知らなかった分野に触れられたことで、今後将来やりたいことを見つけるきっかけになった」との声があり、同コンソーシアムでは、今後も中小企業と大学・学生との接点となる事業を展開していきます。

会社概要を説明する諏訪取締役

製造現場の見学風景

産学連携コンソーシアムwebページ
https://chuokai-shiga.or.jp/consortium/

お仕事体験・学習イベント

『しがわーくフェスタ2023』 開催

滋賀県中小企業青年中央会並びに当会では、9月18日㈪、草津市・YMITアリーナにおいて、お仕事体験・学習イベント『しがわーくフェスタ2023』を開催しました。このイベントは、滋賀の仕事を親子で楽しみながら体験できるもので、初めての開催となります。

しがわーくフェスタは、業種・業界の枠組みを超えた県域の組合青年部の連合体である滋賀県中小企業青年中央会とその母体である当会が、「わくわくするしがの仕事体験を子供たちに」のコンセプトのもと、楽しみながら県内業界・仕事に対する興味や理解を深められる機会を提供し、県内業界PRをすることを目的に開催しました。また、これからの企業経営にとって重要なキーワードとなるSDGs・CO_2ネットゼロ・DXの考え方を実践して各青年部及び構成員企業への波及を図っています。

「繋ぐ ～Partners and Communities～」をテーマに設定した今回のフェスタでは、来賓に県からは林商工観光労働部長、草津市からは橋川市長と田中環境経済部長、藤田教育長、他府県からは成瀬近畿ブロック青年中央会会長と京都・奈良の青年中央会会長に臨席いただきました。昼には三日月知事が来場されステージで挨拶いただき、各ブースを見て回られました。会場では屋内エリアを中心に、青年中央会の会員並びに中央会会員組合等が自らの業界をPRできる体験ブースや販売ブースを出展し、子供から大人まで楽しみながら県内業界・仕事に対する興味や理解を深められる機会を提供しました。

また、各種ブース出展のほか、成安造形大学「セイアンデンパ×青年中央会」による業界魅力発信ラジオ企画、ダンスグループによるパフォーマンスや屋外でのキッチンカー、デジタルスタンプラリー抽選等を実施しました。

イベント当日は天候に恵まれ、多数の地域住民の皆様にご来場いただくなど、県内産業や組合青年部活動を広くPRする機会となりました。

【しがわーくフェスタ2023ブース出展一覧】

（順不同・敬称略）

滋賀県醤油工業（協）青年部
信楽陶器工業（協）青年部会
滋賀バルブ（協）青年部
滋賀県瓦工事（協）青年部
滋賀県電気工事（工）青年部会
滋賀県板金（工）青年部
滋賀県広告美術（協）青年部会
滋賀県茶業青年団
滋賀県農業機械商業（協）青年部会
滋賀県トラック青年協議会
滋賀県テント・シート工業組合
DSJ滋賀草津校（びわこ経済交流協同組合）
一般社団法人滋賀県自動車整備振興会
日本赤十字社滋賀県支部
かわいい巻き寿司食堂teraitei（四番町スクエア協同組合）

開場直後の屋内会場の様子

開会挨拶を行う青年中央会西坂会長

体験を見守る三日月知事と北村会長

ラジオ企画の様子

屋外の会場風景

体験の様子

DX･GX推進支援事業補助金　採択結果のお知らせ（2次締切分）

当会では標記補助金の第２次締切までに提出された申請について審査を行い、下記事業を採択いたしましたので、お知らせします。

DX推進支援事業補助金

（順不同・敬称略）

組合名	事業名	事業概要
赤帽滋賀県軽自動車運送協同組合	軽自動車運送業務に係る売上げ管理システム再構築事業	売上管理と精算業務の効率化に向けた管理システムの再構築に取り組む。
滋賀県下水道保全事業協同組合	高島浄化センター維持管理における業務効率化システム基本仕様作成事業	高島浄化センターの維持管理業務の効率化に向けたシステム導入の基本仕様の作成に取り組む。

GX推進支援事業補助金

（順不同・敬称略）

組合名	事業名	事業概要
滋賀カーゴ軽自動車運送協同組合	新たな配送システム「サブスク便」によるCO_2削減促進事業	新たに考案した配送システム「サブスク便」の受注増加に向けたPRを行う。

DX・GX推進支援事業補助金は第２次締切をもって補助金上限に達しましたので募集を終了しました。

地域経済活性化事業補助金は現在も、第３次締切（10月20日㈮17時必着）の補助金申請を受付中です。（予算を超える申請があった場合は減額および不採択の可能性があります。募集要項等の詳細につきましては、下記ページをご参照ください。）

●地域経済活性化事業補助金　https://chuokai-shiga.or.jp/chiikikeizai/

◆ 中央会事務局だより ◆

指導課　松田課長補佐

中央会にお世話になって、“とき”の経つのは早いもので定年退職まであと半年を残すのみとなりました。30数年間、製造、建設、流通、商店街とあらゆる業種に対する様々な支援業務に携わらせていただきましたが、経営者の皆さま方からは実務の中でいろいろなことを教えていただくばかりだったと回顧しております。

日曜日に放映される人気長寿番組“笑点”のネタ帳の中にこんなのがあります。

【18才と81才の違い】

・恋に溺れるのが18才、風呂で溺れるのが81才
・心がもろいのが18才、骨がもろいのが81才
・道路を暴走するのが18才、道路を逆走するのが81才
・偏差値が気になる18才、血圧や血糖値が気になる81才
・まだ何も知らない18才、もう何も覚えていない81才
・自分探しをしてる18才、皆が自分を探してる81才

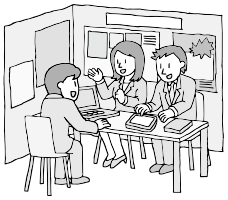
これは若者世代と高齢者世代を揶揄したお笑いネタの一つですが、逆に言えば高齢者でもイキイキと日常生活を送られている方々は、過去に積み重ねてきた経験や知識を活かし、常に最新情報に興味を持ち、その時代の流れやトレンドに応じて自分自身を最適化されているように思えます。

私が生まれ育った滋賀県は、最新データで平均寿命は男性全国第１位、女性全国第２位という長寿県ですが、これは幸いにも災害が少ない県で、バランスの良い食生活に起因していると推察しています。

食欲とスポーツの秋を迎え、健康的なバランスの良い食事と適度な運動を心掛け、健康寿命で日常生活を楽しんで暮らしていけるように出来ることを無理せず頑張っていこうと思っておりますので、お目に掛かった時はお気軽に声を掛けていただきますようよろしくお願いいたします。

ものづくり支援室だより　第35回

全国中小企業団体中央会主催
ものづくり補助事業展示商談会「中小企業 新ものづくり･新サービス展」開催について



「ものづくり補助事業」に取り組んだ全国の中小企業が新たに開発した製品・サービス・技術等と、それをビジネスに活用したい人を「つなぐ」ための展示商談会です。

現在、来場者の登録受付中です。多数のご参加、お待ちしています。

●日　程：2023年12月6日㈬～8日㈮
　　1日目 11:00～17:00／2日目 10:00～17:00／3日目 10:00～16:00
●会　場：東京ビッグサイト西1・2ホール
●出　展：560ブース（予定）
●主　催：全国中小企業団体中央会
●後　援：経済産業省、独立行政法人中小企業基盤整備機構、一般社団法人日本経済団体連合会、株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策金融公庫、日本商工会議所、全国商工会連合会、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）、独立行政法人国際協力機構（JICA）、都道府県中小企業団体中央会

※詳細の情報については、こちらよりご確認ください。→

景況レポート

中小企業団体情報連絡員報告より

令和5年 8月分

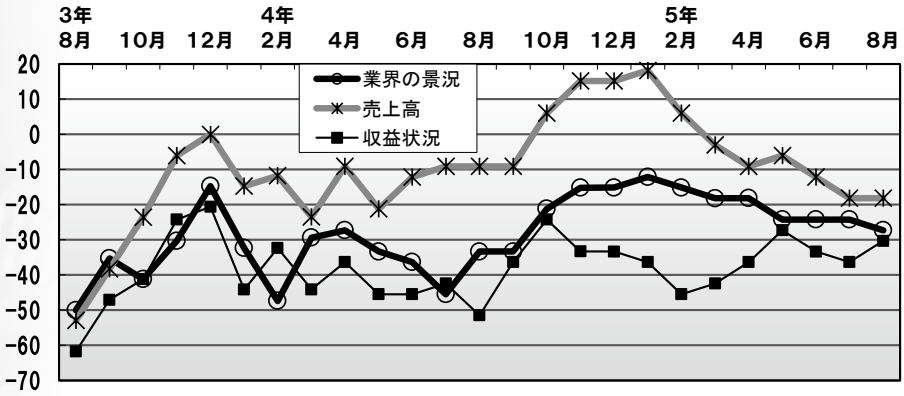
前年同月比のＤＩ値	県内 全体	県内 製造業	県内 非製造業
業界の景況	－27.3	－35.7	－21.1
売上高	－18.2	－35.7	－5.3
収益状況	－30.3	－35.7	－26.3

※DI（Diffusion Index）値とは、景気の動きをとらえるための指標です。（－100≦DI値≦100）
DIの計算方法…増加・好転と答えた企業の割合－減少・悪化と答えた企業の割合
【例：調査数「20」のうち好転が「４」、不変が「６」、悪化が「10」とした場合…（４－10）/20＊100＝－30】

DI値が ＝30以上 ＝10以上30未満 ＝－10以上10未満 ＝－30以上－10未満 ＝－30未満

（滋賀県内の景況DI値につきましては、県内33名の情報連絡員からの回答に基づき掲載しています。）

前年同月と比較した滋賀県内のDI値の推移



県内の景況推移

エネルギー・原材料価格上昇分の価格転嫁が遅れていることや人手不足の問題により多くの業種で景況感の低下が見られる。一方で各種イベントなどがコロナ禍を経て開催されており、今後の景気動向が注目される。

県内業界の声をピックアップ

綿織物製造	人材募集をかけても人が集まらない。電気代が高騰したままで、生産コストが依然かかる。猛暑により生産性が悪化。
印刷	夏場の催事がコロナ前に戻り、印刷物の受注が見受けられるが、宣伝方法の紙離れの傾向は戻ることが無い様子。10月から始まるインボイス制度対応の請求書・領収書の発注は少しある程度、帳票もデジタル出力が進んでいる模様。機械の老朽化や材料の高騰もあり、先行き不安。
茶販売	酷暑の影響で高齢者を中心に来店減少。台風の影響は無い。「水出し茶」ティーバッグの売上が昨年から微増で推移、リーフの売上は微減傾向。資材や燃料高騰により加工費は値上がり、販売価格は現状維持。秋らしい陽気を待ち望んでいる。
総合工事	土木分野は国の施策から一定の業務量が見込まれる。建築分野を含めて資材不足と価格上昇、賃上げ対応に加えて価格転嫁が容易でなく、各分野で収益悪化。

全国CO_2ネットゼロ探訪

●鹿児島発! SDGs好循環で陸と海を守る竹紙ストロー

協業組合ユニカラー

住　所	〒899-2504　鹿児島県日置市伊集院町郡2042-39	出 資 金	28,800千円
設　立	昭和49年４月	組合員数	２人（従業員80人）
主な業種	印刷業		

背景・目的

当該事業は竹100%のパルプ紙を使用した竹紙製品の企画･製造･販売をしている。当初、鹿児島県が大手製紙メーカー（以下「A社」という）に対して、竹を使用したパルプ紙の開発依頼をしたことがきっかけとなった。

その後、A社では竹パルプ紙の製造コスト高が隘路となり積極的な販売は控えていたが、当組合での事業環境分析の結果、県内産業への波及効果、社会的課題である竹林維持管理の解決、将来的な環境配慮型製品ニーズの高まり等の見解に基づき、事業化へ着手したものである。

取組みの手法と内容

当該事業の推進体制

1. チップ製造業者は、竹林所有者から竹材を受入れ竹チップを製造し、A社へ竹チップを販売する。
2. 竹林所有者は、チップ製造業者への竹材販売収入を竹林管理保全の費用に充当する。
3. 当組合は、A社が製造する竹100%の竹紙を販売店から仕入れ、竹紙製品等を製造･販売する。

※竹紙ストローや竹紙コップの企画を行い、製造は委託業者、販売は当組合となる。

なお竹紙ストロー等の製造においては、製造を委託する業者の選定に難航し、鹿児島県や九州を飛び越えて製紙業が地場主力産業である静岡県の紙ストロー事業者を探しあて直接訪問、企画内容を説明し試作品製作が実現した。

4. 販売面では、当組合の代表理事である岩重昌勝氏の人的ネットワークで販売先開拓等を推進している。

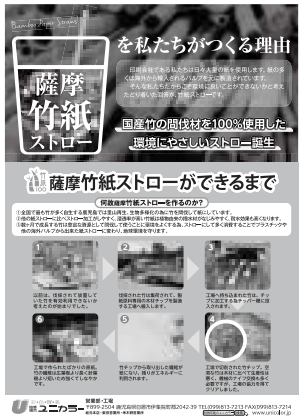
ただし竹紙製品（メモ帳など）は同種の普通紙製品に比べて高単価のため、ユーザーに容易には受け入れられない状況にあったため、打開策として販売先拡大にSDGsの考え方を活用することで製品の付加価値を高め、環境配慮型企業への訴求力を向上させている。

竹紙製コップ商品

竹紙ストロー商品

成果とその要因

当該事業は、当初地域の竹林管理保全を目的として行っていたが、今後はこれらの活動の副産物として海洋プラスチック汚染問題の解決にも寄与することが期待されており、この取り組みに共感を得た行政などのほか、環境配慮型企業からの受注に繋がっている。



竹紙ストローＡ４チラシ

POINT

竹林面積日本一の鹿児島県発! 竹紙ストローの開発により竹林を保全し、海洋プラスチックごみ問題解決に寄与する「地域の陸」と「世界中の海」を守るSDGsに好循環。

URL　https://www.unicolor.jp

全国中央会が取りまとめた「先進組合事例抄録(令和４年度組合資料収集加工事業報告書)」から紹介

全国47都道府県の求人・人材支援

企業と人材を結ぶエキスパート

＼「働くと雇用」をサポート／

6つの取り組み

1 離職する従業員の方の再就職をサポート

2 人材を確保したい企業をサポート

3 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート

4 雇用を維持するための在籍型出向をサポート

5 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート

6 研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート（有料）

マンガ
再就職支援

マンガ
キャリア人材バンク

費用は無料

公益財団法人 産業雇用安定センター 滋賀事務所
〒520-0051　大津市梅林 1-3-10　滋賀ビル 6 階
TEL 077-526-3991　FAX 077-526-2761

中小企業のみなさまのための

傷害共済

小さな掛金で大きな安心
会費は年額8,400円

加入して不時の傷害に備えましょう　●1日あたり約23円（おひとり）

「大工・左官・鈑金・瓦工・塗装・鳶・電気工事（高圧線工）・木材伐採・石材採掘・火薬製造および取扱の業種については年額12,000円」

補償内容：
ケガで死亡したとき……200万円
ケガで後遺症が残ったとき……268万円～10万円（1級～14級）
ケガで入院したとき……1日/5,000円
（但し101日目以降は……1日/2,000円）
ケガで医師の往診を受けたとき……1回/3,000円
ケガで通院したとき……1日/2,000円

お問合せ　滋賀県中小企業傷害共済会（滋賀県中小企業団体中央会内）　**TEL.077-511-1430**

滋賀県の地域別最低賃金が改定されました

967円　改定日：令和５年10月１日（改定前927円）

最低賃金には、県内で働くすべての労働者に適用される「地域別最低賃金」と特定の産業に従事する労働者に適用される「特定（産業別）最低賃金」があります。

○県内の使用者は、これらの最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。

○最低賃金は、臨時工・パートタイマー・アルバイトにも適用されます。

○なお、最低賃金には次の賃金は含まれません。
・賞与などの臨時の賃金
・時間外・休日・深夜などの割増賃金
・通勤手当、家族手当、精皆勤手当

組合税務相談室 ちょっと教えてQ&A

税理士 山本 善通 氏

Question インボイス制度開始後の登録

当組合の組合員は免税事業者ですが、インボイス制度が開始された令和５年10月１日以降で、途中から登録を受ける事を検討しています。この場合の登録方法や留意点について教えてください。

Answer

【概要】

免税事業者が令和５年10月１日から令和11年９月30日までの日の属する課税期間中において、令和５年10月１日後に登録を受ける場合には、適格請求書発行事業者の登録申請書に登録希望日（提出日から15日以降の登録を受ける日として事業者が希望する日）を記載することで、その登録希望日から課税事業者となる経過措置が設けられています。

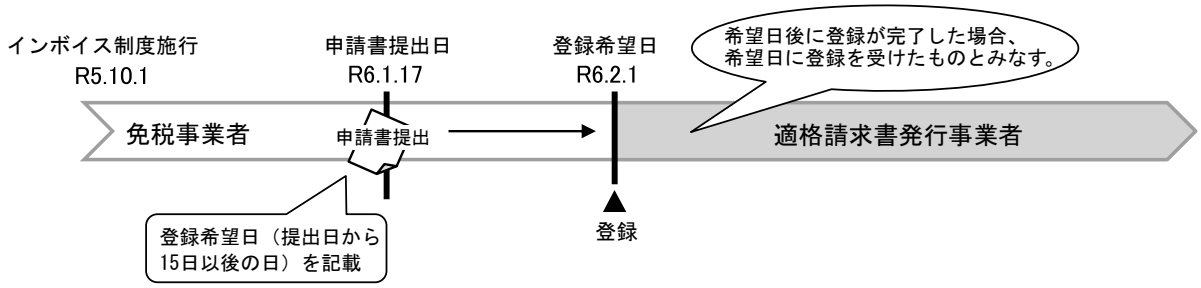
したがって、この経過措置の適用を受けることとなる場合は、登録希望日から課税事業者となり、登録を受けるに当たり、課税選択届出書を提出する必要はありません。

また、税務署長による登録が完了した日が登録希望日後となった場合であっても、登録希望日に登録を受けたものとみなされます。

なお、この経過措置の適用を受けて適格請求書発行事業者の登録を受けた場合、基準期間の課税売上高にかかわらず、登録日から課税期間の末日までの期間について、消費税の申告が必要となりますので留意してください。

この経過措置の適用を受ける事業者が、登録日の属する課税期間中にその課税期間から簡易課税制度の適用を受ける旨を記載した「消費税簡易課税制度選択届出書」を、納税地を所轄する税務署長に提出した場合には、その課税期間の初日の前日に消費税簡易課税制度選択届出書を提出したものとみなされます。

経過措置により課税期間の途中（登録希望日）から登録を受けようとする場合



【通知を受けるまでの対応について】

登録日（課税期間の初日）から適格請求書等を交付する義務は生じますが、通知を受けるまでの間、適格請求書等を交付することはできませんので、売手は、例えば次のように対応することが考えられます。

- 事前に適格請求書等の交付が遅れる旨を取引先に伝え、通知後に適格請求書等を交付する。
- 取引先に対して、通知を受けるまでは、登録番号のない請求書等を交付し、通知後に改めて適格請求書等を交付し直す。
- 取引先に対して、通知を受けるまでは、登録番号のない請求書等を交付し、その請求書等との関連性を明らかにした上で、適格請求書等に不足する登録番号を書類やメール等でお知らせする。

商工中金の
中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

大津支店 〒520-0047 大津市浜大津1-2-22 **TEL:077(522)6791**
彦根支店 〒522-0073 彦根市旭町9-3 **TEL:0749(24)3831**

人を思う。未来を思う。
商工中金

ポリテクセンター滋賀主催　生産性向上支援訓練

◇◆◇　年間　600社・1,000名様を超える方々にご利用いただいています　◇◆◇

内容よし！ 講師よし！ コスパよし！

業務を細分化する手法が利用できそう

表計算シート作成に時間が掛かっていたが、仕事の効率がUPしそう

経験談を交えて説明されたのがよかった

自分に足りないものや将来の目標とするイメージが見えてくるなど、参加者にとっては良い経験となっている。参加者には、学んだことを自部門のメンバーに展開してもらっている。
（N社・米原市）

開催日	コースNo	コース名	内容	会場/実施機関
11/7	038	組織力強化のための管理【近江八幡市開催】	目標達成における管理者の役割/組織力の強化	ポリテクカレッジ滋賀/パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社
11/16	041	表計算ソフトを活用した業務改善（Excel初級）	表計算ソフト概要と基本操作/文書作成ソフトと表計算ソフトの用途の違い/ワークシート活用	キャリアプラザビット滋賀本校/株式会社ビット
12/7	042	効率よく分析するためのデータ集計（Excel中級B）	データ集約/データ集計/データ集計に役立つ機能	国際経営情報専門学校/学校法人大津文化学園
1/26	S20	継承する技能・ノウハウの明確化	ノウハウ伝承の重要性/職業能力の洗い出し/職業能力の明確化	ポリテクセンター滋賀/一般社団法人日本経営協会　関西本部

▣ 申込方法等
① 「受講申込書」のご提出（FAX・電子メール）
「受講申込書」は、当センターホームページからダウンロードしてご利用ください。
② 請求書到着
③ 受講料のお振り込み（開講日の14日前まで）

▣ 申込締切
開講日の14日前
定員を満たしていない場合は開講日の7日前

▣ 受講料（おひとりさま）
No.041、No.042　2,200円（税込み）
上記以外　3,300円（税込み）

▣ 対象者
事業主の指示により受講する従業員の方
（個人での受講はできません。）

▣ 定員
各コース 15名（先着順）

▣ 訓練時間
9：30～16：30

▣ 年間スケジュールや各コースの詳しい内容をホームページに掲載しています。パンフレットをご希望の事業所様は、電子メールで送付先をご連絡ください。

滋賀県よろず支援拠点＆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構滋賀支部共催セミナー

令和5年度ひとを活かす組織づくりのヒントシリーズ

参加費 **無料**　　会場 ポリテクセンター滋賀

12/11（月）14：00～16：00　障害者雇用を進めていくために　【定員】１５名
1/18（木）13：30～15：00　高年齢者・障害者雇用の支援制度　【定員】２０名
2/28（水）10：00～12：00　人材育成のポイント「3次元CAD」受講体験付き　【定員】１０名

内容や申込方法はホームページをご参照ください。

らしく、はたらく、ともに JEED
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　滋賀支部
ポリテクセンター滋賀　生産性向上人材育成支援センター
〒520-0856　滋賀県大津市光が丘町３－１３　JR石山駅から徒歩10分・京阪唐橋前駅から徒歩3分
（担当）生産性センター業務課　TEL：077－537－1176　https://www3.jeed.go.jp/shiga/poly/
FAX：077－537－1215　E-mail：shiga-seisan@jeed.go.jp

学校給食の現状や課題について 国・県・市町の議員・協力団体と情報共有

滋賀県学校給食協同組合

滋賀県学校給食協同組合（理事長 辻井孝裕 氏）では、８月25日㈮、大津市・びわ湖大津プリンスホテルにおいて、第２回滋賀県学校給食主食供給協議会を開催されました。

この協議会は地方分権の流れから学校給食の実施主体が各市町となる中で、現在の制度は広域連携での対応が不向きとなるデメリットも散見され、緊急対応や調達困難時にも供給事業者が対応できる体制を整えるという課題の解決に向けて開催されたものです。当日は県内選出の国会議員や県・市町議会議員、協力団体等が参加し、県内学校給食の主食供給について甲賀市議会からの事例報告と辻井理事長の市町訪問報告が行われました。また、出席議員や協力団体からも今後の活動について意見が述べられました。

組合では令和４年度から県産小麦100%パンの供給を実現されましたが、今後も協議会を通じて関係者の情報共有を図りながら、地域に対する学校給食主食供給課題の解決に向けて取組を継続される予定です。

問題意識共有の重要性を説明する辻井理事長

協議会の会場風景

家具・建築金物メーカー新製品発表会に 組合員がメーカーとのコラボ作品出展

滋賀県建具協同組合

滋賀県建具協同組合（理事長　中森佳典 氏）では、9月21日㈭、22日㈮に草津市・草津クレアホールにおいて、家具・建築金物メーカーであるスガツネ工業株式会社が開催した「新製品発表会2023 in 滋賀」に出展されました。

金物は、建具に欠かせない部材の１つであり、今回の出展はメーカーからの提案で建具施工例の一例を紹介するコラボ企画となっています。伝統的な組子細工を施した建具には開閉をスムーズにするソフトクローザー金具、杉の１枚板を使用した美しい木目の建具には丁番を隠してデザイン性を高める金具が使用され、伝統の職人技が織りなす建具を見た目も機能性も高める作品が出展されました。会場でも美しい木製建具はひときわ目を引く展示となり、多くの来場者が足を止めて展示に見入る姿が見受けられました。

組合では、今後も木製建具の良さや各組合員が持つ高い技術力を発信する事業に引き続き取り組んでいく方針です。

コラボ作品展示の様子

「建具デザイン集おうみ」「組合のSDGsの取組」も設置

組合webサイト
https://shiga-tategu.jimdofree.com/

社会貢献活動特集

市内教育施設の水道修繕奉仕活動を実施

甲賀市管工事協同組合

甲賀市管工事協同組合（理事長 谷口学 氏）は、8月23日㈬、甲賀市内（信楽・土山地区）の小中学校並びに保育施設において水道修繕奉仕活動を行われました。

今年で12回目となる本活動では、まず初めに甲賀市役所甲南庁舎において出発式を行い、市教育総務課の田原課長から激励の挨拶を受けた後、組合員は2班に分かれて庁舎を出発。現地では、水漏れや水道管の腐食の修繕、手洗い場・トイレ等の蛇口の確認と補修の他、教育委員会を通じて事前に聞いていた困りごとである高所の電灯交換などの作業が行われました。

活動は毎年、夏休み期間に行われており、組合員は熱中症対策を施しながら子供たちが快適に学校生活を送れることを願って実施されました。組合では奉仕活動を行いながら市指定業者として水道維持の重要性の周知に努め、県外業者による高額修理の苦情が発生している業界において、安心して任せられるプロ集団であることを今後もPRしていく方針です。

出発式の様子

手洗い場の蛇口点検風景

組合webサイト
https://www.koka-kankouji.com

滋賀県との防災協定に基づき4年ぶりに奉仕活動を実施

滋賀県塗装工業協同組合

滋賀県塗装工業協同組合（理事長 安藤宏 氏）では、9月12日㈫、大津市・近江神宮裏山道において、奉仕活動を行われました。

本活動は滋賀県との防災協定に基づき行われたもので、コロナ禍の影響により4年ぶりの実施となりました。当日は、朱塗りの楼門が印象的な近江神宮社務所と「競技かるたの殿堂」として有名になった近江勧学館を繋ぐ坂道の苔（こけ）除去作業を安藤理事長指揮のもと、組合員と日本塗装工業会滋賀県支部の会員合わせて12名が高圧洗浄作業に従事しました。塗装工事の工程において、高圧洗浄は外壁塗装の耐久性を維持するために絶対に必要な工程であり、従事者は暑さが続く中、各社の高圧洗浄機の試運転を兼ねて奉仕活動を行いました。

組合では今後も奉仕活動を継続しながら、塗装技術だけでなく高圧洗浄技術の維持向上にも努めていく予定です。

洗浄機使用前の苔除去作業

高圧洗浄作業の様子

組合webサイト
https://www.shigakentosokogyo.com/

イベントや記念事業、研修会開催、社会貢献活動など、組合様の特徴ある活動について情報をお寄せください。

発行　滋賀県中小企業団体中央会　〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21（5階）
TEL 077-511-1430　FAX 077-502-0111　URL　https://chuokai-shiga.or.jp